

緑被地GISデータ仕様書

名古屋市

令和3年9月

1. 「緑被地GISデータ仕様書」について

「緑被地GISデータ仕様書」は、名古屋市が平成2年以降、5年毎に実施している「緑の現況調査」において、緑被地（樹林地、芝・草地、農地、水面）で覆われる土地の面積割合の指標である緑被率を算出する際に用いたGISデータの仕様を定めたものである。

2. 使用するフォーマット

使用するデータフォーマットは、シェープファイル形式とし、以下の4つのファイルから構成されるものとする。

- ① メインファイル（拡張子：.shp）
- ② インデックスファイル（拡張子：.shx）
- ③ 属性ファイル（拡張子：.dbf）
- ④ プロジェクトファイル（拡張子：.prj）

シェープファイルの属性データのうち、緑被種別の名称は、日本語で記述する。シェープファイルの命名規則は、「GreenCoverage【調査年(西暦)】【行政区名】」とする。

ファイル名の例

GreenCoverage2010Minato.shp 2010年(平成22年)調査の港区の緑被データ

3. ディレクトリ構成

使用するデータは、「/調査年/調査年の緑被データ」として格納する。

4. 座標系

本仕様書で扱うデータの座標系は、公共測量座標系とする。

5. 地物データ仕様

ファイル名	GreenCoverage【調査年(西暦)】【行政区名】.shp			
フィーチャタイプ	Polygon			
座標系	平面直角座標系第VII系(JGD2011)			
属性	フィールド名	形式	長さ	説明
	gid	Short Integer	8	緑被番号（緑のまとまりを一意に識別するもの）
	gcode1	Short Integer	2	4種別のコード（6.コード仕様参照）
	gname1	String	20	4種別の名称
	gcode2 [※]	Short Integer	3	細種別のコード（6.コード仕様参照）
	gname2 [※]	String	30	細種別の名称
	garea	Float	12	図形計測面積(m ²)、小数点以下第4位

※) 調査年が2015年の場合は空欄

6. コード仕様

6.1. 4種別

コード番号	細種別	内容	備考
1	樹林地	樹木の樹冠で覆われた部分	
2	芝・草地	芝・草に覆われた部分	
3	農地	農業関連用地の敷地	
4	水面	河川またはため池	

6.2. 細種別

コード番号	細種別	内容	備考
11	高木	樹高が3m以上の樹木	
12	低木	高木以外の樹木	
13	竹林	竹林	
14	街路樹高木	道路敷地内にある樹高が3m以上の樹木（並木等）	
15	街路樹低木	道路敷地内にある高木以外の樹木及び花壇	
21	芝地	ゴルフ場・公園緑地・球戯場・商業施設・住宅地などの施設周辺にある草丈の低い芝等	
22	草地	野草地・河川敷など自然又はそれに近い環境にある草丈の高い草等	
31	水田		休耕田を含む
32	畑	花・野菜類	
33	果樹園	栗・柿・柑橘類など	
34	その他農地	桑畑・茶畑・苗木畑・温室栽培等・その他農業用諸施設	
41	河川	河川・水路・運河（流れのある水面・最終橋梁まで）	
42	ため池	ため池・湖沼（流れのない水面）	
51	街路樹高木 (高架下)		1995年調査のみ
52	街路樹低木 (高架下)		1995年調査のみ
53	芝・草 (高架下)		1995年調査のみ
61	樹木 (特殊緑化)		1995年調査のみ
62	芝・草 (特殊緑化)		1995年調査のみ